

「井の頭公園」
玉川上水「健康ウォーク・ハイキング」のゴール地



健友

第20号 2004年1月10日
発行 医療法人社団健友会／健友会友の会
〒164-0001 中野区中野5-44-3
TEL 03-3387-3051
FAX 03-3388-1381
編集 「健友(けんゆう)」編集委員会
ホームページアドレス www.kenyu-kai.or.jp/



賀正

玉川上水の自然を歩く「健康ウォーク・ハイキング」に53人。黄色帽子は民医連50周年記念グッズの一つです。青空に黄帽かぶった面々が映えています。

「私達の医療福祉宣言」

- ・地域のかなめになれるような診療所になりましょう
- ・親切・丁寧・いつでも笑顔で対応します
- ・地域に広げよう健康の輪を motto に

江古田沼袋診療所

「医療福祉宣言」

宣言づくりの運動は、これまでの民主的な医療活動の到達のうえに立って、①医療や社会保障が削られる中、いま何をなすべきか、内外に明らかにする

②論議をかさね、簡潔な文章にまとめ、職員全体の確信にしていこうと、全国で取り組まれています。

江古田沼袋診療所事務局長の高橋和美さんは「わかりやすく親しみやすい宣言にしよう」と職場会議で何度も話し合ったんですよ」と語っています。

「特に宣言づくりの過程を大事にしたい」と話すのは健友会教育委員会事務局長畑中勝雄さん。「文案ができてきませんが、職員はもち

ろん友の会や地域のみなさんとよく話し合っています。住民の方々とともに生きる民医連の事業所としてどんな医療が求められているのかを深め、これまでの自分達の医療活動や運動を見直すきっかけになればいいですね。是非、お声をお寄せ下さい」と医療福祉宣言づくりへの参加を広く呼びかけています。

看護師募集

健友会の病院・診療所で働く看護師さんを募集しています。

- ・意欲ある方、ぜひご応募ください。
- ・お知り合いの方をご紹介ください。

中野共立病院看護師長室
TEL03-3387-3041

世話役の一人、提案者でもある高橋力さんから「健友会と友の会共催のウォーキングはこれが初めてだったので、スムーズに運び、いい雰囲気でした。これをきっかけに今年健康づくりの一步に。たくさんウォーキングができ、仲間もふえるといいですね」と新しい年への抱負と期待が語られました。それぞれの友の会



ゴール地点(井の頭公園)まで歩きました

内山三郎さん(88)とシゲ子さん(76)夫妻。川島診療所へリハビリに通っていて、ウォーキングがあることを知り、2人で参加しました。初めての経験でしたが、みなさんのおかげでゴールまで歩いて喜んでいきます。あれから体調もだんだん良くなっています。

玉川上水沿道を60m幅の道路に広げ、上水の上に高速道路を通すという東京都の道路建設計画。当日偶然、沿線住民による調査団に会い、60m幅の実測見学、説明を聞くことができました。(ウォーキング実行委員会)

今年も力強く第1歩を

みんなで地域に広げよう健康の輪

登み切った青空のもと、杉並・中野の全診療所の友の会から総勢53人が集まり「健康ウォーク・ハイキング」が行われました。(民医連50周年記念行事。健友会と友の会共催。03年11月2日)。案内は西荻窪診療所友の会の安齊登さん(本紙「杉並よもやまばなし」の筆者)と「玉川上水の歴史と自

然を考える会」の矢代康子さん。出発前と終了後に中野共立病院・理学療法士の塚本拓也さんによるストレッチ体操があり、無事散会しました。

では歩く会など盛んですが、交流の場としても今後の取り組みが期待されます。

足は大丈夫でしたか 春また行きたい

ウォーキングに参加されたみなさん、あと、足は痛くなかったでしょうか。リハビリ室に実行委員会から、安全に心地よく歩ける手助けを依頼がありました。少しは役に立ちました。

塚本拓也さん(24)

ウォーキングに参加されたみなさん、あと、足は痛くなかったでしょうか。リハビリ室に実行委員会から、安全に心地よく歩ける手助けを依頼がありました。少しは役に立ちました。

わたし

熊本のあるホテルがハンセン病患者の宿泊を断るという事件があった。ホテル側は関係者の説明にまったく耳を貸さず、しななかったそうである。▼こうした「差別」「人権侵害」が公然として存在していることに驚くとも憤りを感じる。▼恐らくこれはそのホテルだけの問題ではあるまい。根は相当深いのである。▼数日たって、ホテル側は(やっと)あわてて元患者側に「謝罪」に出向いたというが、そもそも謝ってすむ問題ではあるまい。果たしてそれは拒否された。むべなるかなである。▼この事件はさすがにマスコミも取り上げた。「日経」のコラムは女優結城純子のひとり芝居「地面の底がぬけたんです」と関連させてふれている。▼この芝居は先ごろ中野セロホールで見ると感動させられた。ハンセン病患者のある一生を扱った力演である。▼健友会の若い職員ら数人を会場で見かけ心強く思った。(青)

足を地につけ着実に

健友会理事長 竹崎 三立



新年あけましておめでとうでございます。21世紀に入り早や4年目ですが日本経済の回復はなかなか困難なようです。年金制度や医療「改革」は国民に大きな負担を強要して国の責任を放棄しようとする年ですが、この二〇〇四年をどう進むか考えよう。困難な時こそ足を地につけ着実に歩むことが大切です。新しく医療法人社団健友会が発足して5年を過ぎ、今年は第2次中期計画を策定する年ですが、このな

かて病院の建て替えを実施します。やまと診療所の移転新設、診療所群の電子カルテ導入など今年の事業課題を着実に進めます。また代々木病院との医療連携、人事交流、医療機能分担を大胆に押し進めたいと考えています。今年が良き年となるよう、内向きならず前向きに開いてゆきたいと思えます。友の会、地域の皆さん、職員の方々の力を結集して頑張ってください。



新しい年を迎えてつらつら思う。20世紀は戦争の世紀でしたが、21世紀は平和の世紀にしたいと誰もが期待しました。ところが21世紀の幕開けからニューヨークの同

えす。昨年、健友会友の会の文化祭で(12月1日)なかの芸能小劇場で聞いたの、一弦の琴・演奏と朗読「平家物語」は陰々とした胸に響きました。「驕れる者久しからず」は現代に通じる真理。虐げられし民は、必ず勝者になるという信念をもって今年も頑張ろうと思えます。会員のみなさん、職員のみならず、本年もよろしくお願ひいたします。

芸能小劇場は満員御礼

第8回・健友会友の会まつり

1日「なかの芸能小劇場」で演芸大会が行われました。作品の出展数は49点の労作ぞろい(一部は本紙4面の読者のひろはで紹介しています)。入場者は140名でした。演芸大会は各友の会のサークル発表の場となっています。演目数は21と昨年より多く、ゲストの津軽三味線を加えて賑やかでした。あいにくの雨天にもかかわらず、延べ195名の入場者があり、フィナーレの全員合唱まで楽しんでいただきました。藤井正彬

健友会友の会まつり



第8回・健友会友の会まつり。11月19日・20日「なかの芸能小劇場」で演芸大会が行われました。作品の出展数は49点の労作ぞろい(一部は本紙4面の読者のひろはで紹介しています)。入場者は140名でした。演芸大会は各友の会のサークル発表の場となっています。演目数は21と昨年より多く、ゲストの津軽三味線を加えて賑やかでした。あいにくの雨天にもかかわらず、延べ195名の入場者があり、フィナーレの全員合唱まで楽しんでいただきました。藤井正彬

川島診療所

のんびり ゆつたりの旅 かわしん友の会

城西診療所

ウオーキング 7名参加

城西診療所

ウオーキング 7名参加

桜山診療所

乞う！ご期待 もちつき&バザー

天沼診療所

医療・介護・年金相談会

西荻窪診療所

感謝状

共立病院 共立診療所

全職員会議に友の会も参加

江古田沼袋診療所

いまだきの診療事情

やまと診療所

新しい年を迎えて

支援費制度とは

障害者をめぐる

知って得する

共立病院 共立診療所 全職員会議に友の会も参加

共立診療所 全職員会議に友の会も参加

西荻窪診療所 感謝状

江古田沼袋診療所 いまだきの診療事情

やまと診療所 新しい年を迎えて

支援費制度とは

知って得する

障害者をめぐる

新しい年を迎えて

支援費制度とは

知って得する

障害者をめぐる

共立病院 共立診療所 全職員会議に友の会も参加

共立診療所 全職員会議に友の会も参加

西荻窪診療所 感謝状

江古田沼袋診療所 いまだきの診療事情

やまと診療所 新しい年を迎えて

支援費制度とは

知って得する

障害者をめぐる

新しい年を迎えて

支援費制度とは

知って得する

障害者をめぐる

桃井診療所 桃井診療所の待合室

桃井診療所 桃井診療所の待合室

城西診療所 ウオーキング

城西診療所 ウオーキング

桜山診療所 乞う！ご期待

天沼診療所 医療・介護・年金

西荻窪診療所 感謝状

共立病院 全職員会議

江古田沼袋診療所 いまだきの

やまと診療所 新しい年を迎えて

支援費制度とは

知って得する

城西診療所 ウオーキング

城西診療所 ウオーキング

桜山診療所 乞う！ご期待

天沼診療所 医療・介護・年金

西荻窪診療所 感謝状

共立病院 全職員会議

江古田沼袋診療所 いまだきの

やまと診療所 新しい年を迎えて

支援費制度とは

知って得する

障害者をめぐる

新しい年を迎えて

城西診療所 ウオーキング

城西診療所 ウオーキング

桜山診療所 乞う！ご期待

天沼診療所 医療・介護・年金

西荻窪診療所 感謝状

共立病院 全職員会議

江古田沼袋診療所 いまだきの

やまと診療所 新しい年を迎えて

支援費制度とは

知って得する

障害者をめぐる

新しい年を迎えて

城西診療所 ウオーキング

城西診療所 ウオーキング

桜山診療所 乞う！ご期待

天沼診療所 医療・介護・年金

西荻窪診療所 感謝状

共立病院 全職員会議

江古田沼袋診療所 いまだきの

やまと診療所 新しい年を迎えて

支援費制度とは

知って得する

障害者をめぐる

新しい年を迎えて

城西診療所 ウオーキング

城西診療所 ウオーキング

桜山診療所 乞う！ご期待

天沼診療所 医療・介護・年金

西荻窪診療所 感謝状

共立病院 全職員会議

江古田沼袋診療所 いまだきの

やまと診療所 新しい年を迎えて

支援費制度とは

知って得する

障害者をめぐる

新しい年を迎えて

城西診療所 ウオーキング

城西診療所 ウオーキング

桜山診療所 乞う！ご期待

天沼診療所 医療・介護・年金

西荻窪診療所 感謝状

共立病院 全職員会議

江古田沼袋診療所 いまだきの

やまと診療所 新しい年を迎えて

支援費制度とは

知って得する

障害者をめぐる

新しい年を迎えて

新しい年を迎えて 健友会と友の会 すなわち



心癒す待合室

桃井診療所の待合室。10月20日、診療所3階を利用してティホーム活動。ある曲も、暗い世相や病気の不安を吹き飛ばし、希望を与えてくれる。演奏の曲ごとに紹介される作曲家の想いやその曲が生まれた背景などの解説も楽しく、何よりも素晴らしい音色に、約50名の聴衆の中には涙を流しながら聴き入る方もいました。菊地 篤

城西診療所 ウオーキング

桜山診療所 乞う！ご期待

天沼診療所 医療・介護・年金

西荻窪診療所 感謝状

共立病院 全職員会議

やまと診療所 新しい年を迎えて

支援費制度とは

知って得する

障害者をめぐる

新しい年を迎えて

支援費制度とは

知って得する

障害者をめぐる

知って得する

支援費制度とは

知って得する

障害者をめぐる

新しい年を迎えて

支援費制度とは

知って得する

障害者をめぐる

知って得する

支援費制度とは

知って得する

障害者をめぐる

新しい年を迎えて

支援費制度とは

知って得する

障害者をめぐる

知って得する

支援費制度とは

知って得する

障害者をめぐる

新しい年を迎えて

支援費制度とは

知って得する

障害者をめぐる

知って得する

支援費制度とは

知って得する

障害者をめぐる

新しい年を迎えて

支援費制度とは

知って得する

障害者をめぐる

知って得する

支援費制度とは

知って得する

障害者をめぐる

新しい年を迎えて

支援費制度とは

知って得する

障害者をめぐる

知って得する

支援費制度とは

知って得する

障害者をめぐる

新しい年を迎えて

支援費制度とは

知って得する

障害者をめぐる

知って得する

支援費制度とは

知って得する

障害者をめぐる

新しい年を迎えて

支援費制度とは

知って得する

障害者をめぐる

知って得する

支援費制度とは

知って得する

障害者をめぐる

新しい年を迎えて

支援費制度とは

知って得する

障害者をめぐる

知って得する

支援費制度とは

知って得する

障害者をめぐる

新しい年を迎えて

支援費制度とは

知って得する

障害者をめぐる

知って得する

支援費制度とは

知って得する

障害者をめぐる

新しい年を迎えて

支援費制度とは

知って得する

障害者をめぐる

知って得する

支援費制度とは

知って得する

障害者をめぐる

新しい年を迎えて

支援費制度とは

知って得する

障害者をめぐる

知って得する

支援費制度とは

知って得する

障害者をめぐる

新しい年を迎えて

支援費制度とは

知って得する

障害者をめぐる

知って得する

支援費制度とは

知って得する

障害者をめぐる

新しい年を迎えて

支援費制度とは

知って得する

障害者をめぐる

知って得する

支援費制度とは

知って得する

障害者をめぐる

新しい年を迎えて

支援費制度とは

知って得する

障害者をめぐる

知って得する

支援費制度とは

知って得する

障害者をめぐる

新しい年を迎えて

支援費制度とは

知って得する

障害者をめぐる

知って得する

支援費制度とは

知って得する

障害者をめぐる

新しい年を迎えて

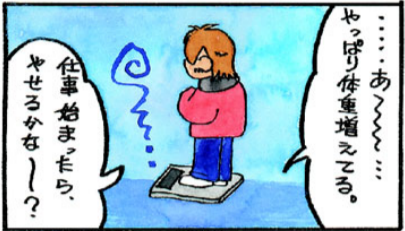
支援費制度とは

連載まんが 第16回

コジマン

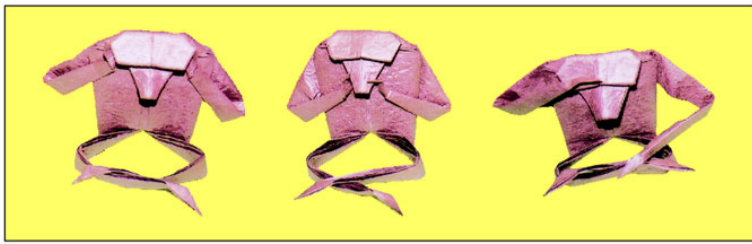
走れ! 訪問看護師

by 金子 圭子
挿絵 けい.



'04 医師と患者 よく診る・聴く・話す

健友会の病院、診療所は「医療福祉宣言」をつくりました。モットーは地域に広げよう健康の輪。こころはサ



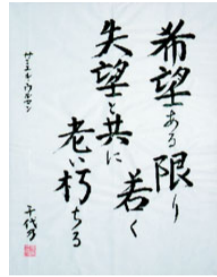
「やるの仲間たち」
やまと診療所友の会
折り紙サークルの作品

診る 医師は患者の顔を見て病気を診る。患者は自分の健康状態を自分の目によく診る。
聴く 医師は病気の背景を具体的に聴き治療に役立てる。患者は知りたいことをメモして要領よく医師に聴く。
話す 医師は症状や治療法についてわかりやすく話す。患者は病気の背景を正直に話す。
いつでも気軽に相談できる診療所が近所にあると安心、という地域の人の気持ちと「医療福祉宣言」は、ぴったり合うのです。(木村ケイ)

作品展から 趣味の

昨年11月開催の「友の会まつり・趣味の作品展」の一部をご紹介します。

書



手芸(パッチワーク)
城西診療所友の会
小浜静子



新春
よもやまばなし

さる寺(松源寺)

中野区上高田二丁目

元禄の昔、今の神楽坂にあった松源寺の住職がある日、檀家の法要で隅



門前の小ざる

田川を舟で渡ることになりました。舟に乗ろうとしたとき、だれかが法衣を引っ張ります。振り向くと猿が一匹。「おかしな猿じゃ」と思いつつ岸の方へ歩きかけると、また引っ張る。住職が腰を

かがめて手招きすると、猿はぴよこんと膝に乗ってきました。そこへ、猿を探して飼いの武蔵屋という酒屋がやってきて2人は立ち話。その間に舟は岸を離れ、住職は乗り遅れてしまいました。ところがなんと、その舟は川の真ん中で突然転覆。大勢の人が溺れ死んだのです。命を救ってくれた猿に

手を合わせる住職に、武蔵屋はいいました。「その猿は以前お寺から私が連れて帰った猿ですよ」と。一年ほど前、松源寺の境内に遊びにきていた猿が生け捕りにされようとしたとき住職が助け、武蔵屋が引きとって育てていたのです。住職は、命の恩人の猿と一緒に暮らし、近所の人たちは「猿の恩返し」に因んで

松源寺を「さる寺」と呼ぶようになった。松源寺(臨濟宗妙心寺派)は明治39年に神楽坂から中野に移転。早稲田通りに連なる寺町の中ほどにあります。門の右側に「さる寺」と刻んだ石碑があり猿の坐像が乗っています。桜山診療所から早稲田通りに出て徒歩約15分です。(編集部)



「読者のひろば」ではみなさんからの投稿(手紙、随筆、絵、書、写真などなんでも)をお待ちしています。

短歌

「知覧」にて

西荻窪診療所友の会
奥村政子

神風を信じ
散りゆきし
特攻の霊
守るが如く
桜島座す



絵画

ロシア婦人の像
中野共立友の会 中川昭二



折り紙

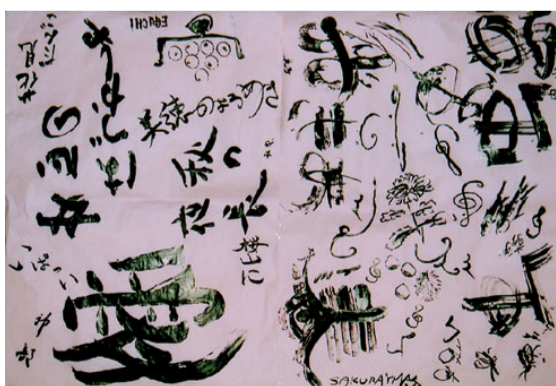
宝船
やまと診療所友の会
折り紙サークル



遊ぶ書

桜山診療所デイケア担当
三浦麻美

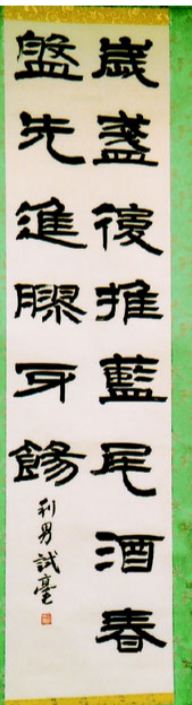
一枚の大判模造紙に全員が自分の気持ちを墨に託して創作した「自由合作」遊ぶ書」です。テーマはブルクロスのように広げ



た紙を前に最初は戸惑い気味でしたが、「勝手に気ままに」のアドバイスに恐る恐る手がのび、やがてエイヤツとトイレットペーパーの芯や巨大な筆に墨をふくませ、大胆な筆さばき。子供の頃襖に落書きして叱られたと話すAさんは

おことわり

本号は新春特別企画のため一部内容を変更させていただきました。ご了承ください。お詫びと訂正
本紙第19号(11月号)「杉並よもやまばなし」の文中、10月20日から夜間ライトアップは11月20日の誤りでした。深くお詫びし訂正いたします。



天沼診療所友の会
田邊利男

白樂天詩(唐)
歳盡後に推す藍尾の酒
春盤先つ進む膠牙錫

歳暮の初めのさかずき
藍尾酒 最長年者飲む杯
春盤 歳の初めの料理